

推薦図書リスト

推薦者氏名	タイトル	著者名	資料no.	推薦文
石場文子	平成大家族	中島京子	2548265	この本を読んで私は自分の周りの人の事をさらに考えるようになりました。同じ家に住んでいる家族でも知らないことって山程あるんだ、人の考え方や時間がそれぞれ異なるんだと改めて気づかせてくれます。
	眠りの森	東野圭吾	02725881 03402932	ぜひ2回以上読んでもらいたい本です。犯人や登場人物それぞれの気持ちを知った後でもう一度読むのと、セリフや行動が最初読んだ時とは違った形で表れて色んな感情を感じさせてくれます。とてもオススメです。
市ノ澤萌々子	MY DEAR BOMB	山本耀司 満田愛	3039540	それにしても、ある気分を目がけて消耗しながら線を引いてゆくのは、ロックンロールしかり、モノを作る人間が勢い優れて生きているときにのみ与えられた仕事かもしれない。
	裸のメモ	吉増剛造 書肆山田	3124085	少し浅いところに埋められた手ともう一本の美しい笛。スーチャン
岡田直子	アラビアの夜の種族	古川日出男	1940433	最近ファンタジーは読めなかったのですが、これはファンタジーのような翻訳小説で、でもやっぱりファンタジーなのですけれど、物語と現実と歴史の中を行ったり来たりしてるうちにいつの間にか私もハマってしまいました。そして、すっかり最初から最後まで騙されていました。騙されていたことは、この本について調べるまで気付かなかったのですが…。
	ニキの屈辱	山崎ナオコーラ	3069264	数年前、夜中に目が覚めてしまった時、日が昇るまでに一気に読みました。あの時、少し明るくなってきた部屋で一人悶えていたことを思い出します。読み終えた時の胸がムズムズするような、でも清々しい感覚を今でも覚えています。何も読みたいものがない時に、深く考えずに手に取ってみて下さい。
緒方ふみ	山之口獏詩文集	山之口獏	3107112	貧乏、放浪、ユーモア といえば、寅さんと、この山之口獏さんをよく思い浮かべます。(故郷に妹がいる所もおなじ) 獏さんはどんなときも、地面に近い、低いところから社会を見つめました。背伸びせず、生活の中で生まれる易しい詩語は、生きていることの実感と地球への郷土愛にあふれています。
源馬菜穂	死の壁	養老孟司	1884831	12年前に出版された本です。その後、日本も世界も変化し続け、今この時期にあらためて読むことでまた面白い本だと思います。
	みちのくの人形たち	深沢七郎	65936	もう一つのおすすめ本「死の壁」の中にこの「みちのくの人形たち」の話が出てきます。併せて読むと面白いと思います。小説を先がいいかもしれません。

推薦図書リスト

中山梨絵	笑う月		2783244	夢を基にした短編集。現実との境目がわからない文体にハラハラする。まさに夢を生け捕りにしたようなみずみずしさ。出来事の大きさは、夢の中の世界ではもはやどうしてもよさげな所が読んでいて爽快。
	恐るべき子供たち		940100	幼稚で放漫な関係性が許された狭い世界で生きる姉弟。そんな二人の運命が現実を拒み、悲劇を呼んでしまう。始まりと結末のきっかけとも言えるダルジュロスの異質な存在が印象的。
箱山朋実	小川未明童話集	小川未明	2761824	25編の童話が収められたこの文庫は、眠る前に読むのにぴったりだと思います。一話一話は短いのですが、小川未明の描く世界はどれも色鮮やかで美しく、そしてちょっと優しくて、読んでいるといつの間にか眠ってしまいます。
	神さまがくれた漢字たち	白川静 監修 山本史也 著	2117032	漢字の姿形には、遠い遠い昔の人びとがどのように暮らし、生きていたかについての物語が隠されています。この本は、わかりやすく柔らかな言葉でその謎を紐解いてくれます。
東口はるか	残すべき建築		3289576	美しいと思う建築には一種のエゴともいえるような、建築家の個人的な信念を感じます。4年後の東京オリンピックに向けて新たに建設される建物も何十年後かに残したいと思わせるものであってほしいと思います。
	お屋敷散歩		3102912	名建築というと美術館や教会のように大きくて立派な建物が思い浮かぶ人が多いと思います。この本で紹介されている日本モダニズム建築の旗手といわれた建築家、前川國男の自邸は小さくて派手さはないのですが、過不足なく美しい名建築です。
平岡諒	項羽と劉邦	司馬遼太郎 著	215235	項羽、劉邦、韓信、張良、范増、趙高、登場する人物がとにかくみんな歪なのである。自らを演じ切るために不要な人間性を排除され歪なのである。極限までデフォルメされ激臭ともいえる異様な人間臭さを放つ傑物たちの物語である。
	日本文化私観	坂口安吾 著	3502022	私は「日本文化私観」的な絵画が作れば良いなとたまに思ったりします。しかしまだパチモンのパチモンにもなっていません。僕にとってはそんな本です。
牧山浩	潮騒	三島由紀夫	1575210	美しい文章です。何も言う事はありません。三島由紀夫、渾身の一冊。ぜひ。
	ナインストーリーズ	J.D.サリンジャー	3231255	有名な禅の一節から物語りは始まります。淡々と話は進みますが、この人達、もしかして...と思うかもしれませんね。不思議な香りのする9つの物語、あなたもいかが？

推薦図書リスト

守本奈央	ともだちは海のおい	工藤直子/長新太	01925324 00081686	ビールと本がすきなくじらと、ちいさくてつるりとしたいるかの素朴な毎日をえがいた児童書なのですが、おとなも子どもも楽しめるシックな本です。長新太さんの挿絵も味わい深く、魅力のひとつとなっています。
	ちくま日本文学全集015	稲垣足穂	771691	全集の一番最初に収められており代表作でもある一千一秒物語。いくつかの短いお話の断片がパツ、パツ、と流れ星のように紡がれている、小説や詩というカテゴリーを超えた傑作です。
山口麻加	演劇入門	平田オリザ	1304752	演劇の構造を考えることで、リアルとは、表現とは、ひいては人間とは何かという問いを投げかけられます。とはいえ難しく考えなくても、演劇はもちろん、テレビや映画、あるいは美術などあらゆる表現の見方を変えてくれるような一冊だと思います。
	民宿雪国	樋口毅宏	2948886	最近読んだので紹介しますが、物語に独自の推進力があります。特に前半、一、二章の後出しじゃんけんの応酬のような展開には目を見張りました。その文学的なタイトルからは想像もつかぬ内容となっております。